



ひびき

Letter of the M.Y. elementary school

南山田小学校だより

～ ともだちいっぱい かがやく子 ～

学校通信 NO.335
令和6年度 6月号
令和6年5月31日

「すべては南山田小の子どもたちのために」

副校長 片山 達矢

今年度4月に副校長として着任しました片山と申します。前職は3年間教育政策推進課という部署で学校教育計画や教育DX、教職員の働き方改革等に関わる仕事をしていました。

「自ら学び 社会とつながり 共に未来を創る人」

これは、横浜の26万人の子どもたちが目指す教育ビジョンです。

- 『中休み、両隣の1年生の手を携えながら遊んでいる6年生。』
- 『ゴミステーションで技術員さんと一緒に分別している5年生。』
- 『焼却工場の「なぜ？」を自分の力でまとめている4年生。』
- 『みんなで体育館いっばいに豊かな歌声を響かせた3年生。』
- 『野菜の収穫を楽しみにしながら、水やりをしている2年生。』
- 『「学校にはどんな場所があるかな？」と調べている1年生。』

南山田の子どもたちの姿は、まさに目指すビジョンにつながるそのものだとこの2カ月で感じる事ができました。その土台となっているのが、保護者の皆さまの関わりであり、地域の皆さまのご協力、そして、目の前の子どもたちに関わる私たち（教職員集団）の姿だと思っています。

職員室では、『仲間を思いやる気持ちが少しずつ身に付いてきたね。』『委員会活動で、6年生が5年生に丁寧に仕事を教える姿があったよ。』など子どもたちの成長している姿を職員同士で話をしており、その表情は生き生きしています。

私たち教職員集団が、チーム一丸となり、学校教育目標である「ともだちいっぱい かがやく子」の育成に向け、大人としての姿を魅せ、子どもたちの成長に携わっていきたいと思います。

すべては南山田小学校の子どもたちのために・・・。